



# 学校だより 真砂

新潟市立真砂小学校

8月号

令和4年8月26日 発行

## ■ “心豊かに 共に高まる”

校長 土田 亮

夏休みを終え、学校には明るい子どもたちの声が戻ってきました。保護者の皆様には夏休み期間中のご協力に加え、お子様を元気な姿で学校へ送り出してくださったことに心より感謝申し上げます。

さて、今夏の甲子園大会は東北勢初となる仙台育英（宮城）の優勝で幕を閉じました。「ピッチャー1人での完投無し。ホームランも無し」で決勝まで勝ち上がってきた仙台育英。大会史上でも稀な「総合力」で頂点に立ったチームでした。

当校では、新潟市小学生陸上競技記録会に10名の6年生が学校代表として出場しました。その大会本番を迎えた朝のことです。学校には選手が乗り込んだバスを大声援で見送る6年生たちの姿がありました。彼らの中には、大会に出場しないにもかかわらず自ら志願して練習に参加し、選手とともに汗を流してきた「練習生」の皆さんの姿もありました。これほど心強いサポートがあるのでしょうか。真砂小の「総合力の高さ」も仙台育英に負けてはいない！「あなたたちを誇りに思います」と6年生たちに伝えました。

大会では、仲間からの励ましを胸に選手全員が全力を出し切り躍動しました。女子リレーでは第3位のカップを獲得するという快挙も成し遂げました。多くの思いが詰まった今回の挑戦がまたひとつ6年生を成長させてくれたことは間違いありません。



秋には全校縦割り遠足や文化祭をはじめ、子どもたちの成長の機会となる様々な活動が予定されています。“心豊かに共に高まる”という教育目標のとおり、これからも、互いに心を通い合わせながら挑戦していく過程を大切にして教育活動を進めてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

-----  
【お知らせ】10月11日(火)から3年3組担任の大嶋翔子教諭が出産のため産前休暇に入ります。後期からは代替講師が配置される予定です。着任の際には改めておたより等でお知らせいたします。ご理解のほどお願い申し上げます。

